



(旧和商)

公益社団法人

和商同窓会会報



(新和商)

和歌山市砂山南三丁目3番94号 県立和歌山商業高等学校 和商会館内 電話番号 073-436-6456

同窓会理事長 小川 武

校長 西上 嘉人

和商同窓会の皆様には、平素より、格別のご高配を賜っておりますことに厚く御礼を申し上げます。また、西上嘉人校長先生をはじめ、教職員の方々、PTAの皆様方の温かいご指導に対しまして、心より感謝申し上げます。



さて、近年、我が国の経済は、コロナ禍からの回復を果たしたものの 国際情勢の混乱を元とする物価高や円安等の課題に直面しており、一部の企業に賃上げの動きがみられる一方で、国民の消費生活はとても安定しているとは言いがたい状況です。

こうした時代においては、異なる文化や価値観を理解し、物事の変化に柔軟に対応し得る有能な人材が求められています。

本校は、昨年、創立120周年を迎えました。ご卒業の先輩諸兄はもとより、関係の皆様には、これまで学んでこられた知識や経験を活かし、世界に貢献する「国際人」として活躍されることを大いに期待しています。

結びに、皆様方のますますのご健勝、ご活躍と母校「和商」の更なる発展を祈念申し上げます。

和商の文化と歴史を継承

和商同窓会の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を頂き、感謝申し上げます。特に、本年度は和商創立120周年でございました。同窓会、PTAより校旗の新調をして頂きましたことに生徒、教職員一同、感謝申し上げます。



私も、昨年4月に着任いたしまして、早くも1年が経とうとしています。この一年振り返りますと各学期の式辞において、生徒達に和商の校章の由来、ギリシャ神話に登場するマーキュリーの杖、「商業の神様」を用いての校章である。

また、和商100周年史にも当時のことが記録として記載されています。なぜ、今の校歌ができたのか、昭和26年に和歌山市立和歌山商業より県立和歌山商業高校と校名が新しくなった年、硬式野球部が夏の甲子園に出場、新校歌を約10日間で仕上げ、甲子園で勝利をあげ、全国に披露をしたことを話しました。

今後も先輩方が築いて頂いた歴史と伝統のある和商をより一層発展するために商業教育に打ち込み、社会で頑張ってもらいたいと話しています。同窓会のますますのご発展と会員皆様のご健勝を祈念いたしますとともに、今後とも会員皆様の温かいご支援をお願いし、会報発刊の挨拶といたします。



第3回の理事会を開く

令和7年度事業計画、予算案を承認

令和7年2月15日(土)、午後2時から和商会館会議室で第3回理事会を開きました。

冒頭、小川武理事長は「今年度、和商創立120周年を迎え、記念式典も開催され、和商同窓会からは、学校からの要望で古くなった校旗を新調してほしいとの申し出があり、PTAと折半で寄贈しました。また、昨年の10月には、体育祭、文化祭があり、商業フェスタも無事に開催されました。このほか、相撲部の全国優勝。12月には、本校卒業生、野球部0Bでプロ野球の投手で活躍した西口文也さんが2025年から埼玉西武ライオンズの監督に就任することになり、本校を訪問されました。詳しくは、同窓会報第52号に掲載しています。本日は令和7年度の事業計画・収支予算案などご審議いただきます。よろしくお願いいたします」とあいさつしました。



議案は、①令和7年度事業計画、収支予算案 ②基金運用について ③プレミアム会員制度について、審議、承認しました。

まず、事業計画、収支予算(案)では、本県の商業教育の支援活動として、奨学金、クラブ激励金、公開講座などの公益事業と一般事業。更にプレミアム会員制度の検討などを計画しました。また、予算は収入総額473万円で、事業費172万、事務局費101万、運営費116万、予備費84万を計上しました。

続いて、基金運用については、長引く低金利による収入の伸び悩みによって、今後、段階的に基金の取り崩しが続くと予想されることから、新たに基金運用規程を設け、運用計画によって、現在、銀行の定期預金としている基金の約半分を安全で安定した運用益が得られるよう、前回の理事会から検討を進めていた「アメリカ国債」の購入を決定しました。なお、為替の動向を注視し、リスク管理に努めることとし、実施は県の許可を得てからとしました。

さらに、本校の卒業生と同窓会との繋がりを強化し、会員のサービス向上と母校を応援することを目的としたプレミアム会員制度(仮称)について、審議しました。このプレミアム会員制度は、プレミアム会員へのサービスを提供してくれる協力店を募集。次に同窓会員の中でサービスを受けることができる会員(有料)を募集。アプリ等を活用し、会員証を発行。ネットを通じて、



お得なサービス等を提供するというもの。また、運営は、今後、公益社団法人「和商同窓会」の事業とは別の組織に移行し、運営するものとし、和商のパートナーとして、独自のサービスを展開し、卒業生と母校を応援できるようにすることとしました。2026年度で本格準備を進め、2027年度実施を目指し、当初、協力店200、会員1,000を目標とし、今後は実行委員会を中心に具体的な内容を検討し、準備を進めることとしました。

また、その他として、同窓会報(53号)の発行、次回の理事会、次年度定期総会の開催日程を決めました。このほか、報告事項として、事業遂行状況、予算執行状況を報告しました。

和商創立120周年記念事業 新校旗の入魂式

2月24日、和商の創立120周年事業で新調した「校旗」の入魂式を和歌山市堀止の神明神社で執り行いました。



出口PTA会長 小川同窓会理事長 西上校長

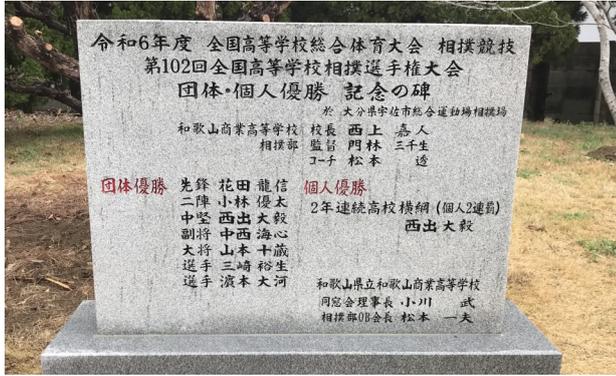
公益社団法人「和商同窓会」は
母校の和商を応援しています。



相撲部の全国制覇

記念の石碑を建立

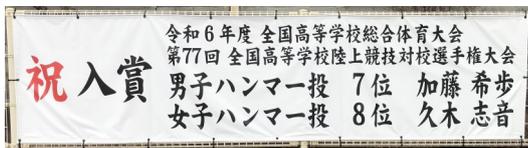
和商同窓会と相撲部OB会は、令和6年度 第102回全国高等学校相撲選手権大会の63年ぶり、6度目の団体優勝、西出 大毅 君の2年連続個人優勝(高校横綱)の快挙を讃え、校門横に記念の碑を建立しました。



令和6年度の全国高校総体(インターハイ)の相撲競技は、昨年の7月31日~8月2日に大分県宇佐市総合運動場相撲場で開催され、和商は、63年ぶり6度目の団体優勝と西出 大毅 君の2年連続 個人優勝(高校横綱)を成し遂げました。



頑張る和商生



268名が巣立つ

令和6年度 卒業式



3月3日(月)、和歌山商業高校体育館で卒業式が執り行なわれました。

西上 嘉人校長は「本校の卒業生として誇りと自信を持ち、今後も素晴らしい自己実現ができるように社会性や調整力、コミュニケーション力を更に備えられることを願っています。本校の校訓である 眞理、正義、勤労、礼節 を重んじ、よき社会人、力強い職業-人を育成する-をいつまでも心に留め、今後、益々の活躍を祈念します」とあいさつしました。

また、小川 武 同窓会理事長は「卒業おめでとう！皆さんは、今日から和商同窓会の一員です。今後、和商を羽ばたき、それぞれの進路を歩いて行くこととなりますが、いつまでも母校を応援いただき、和商との繋がりを大切に これからの人生を頑張っていってください」と激励しました。

卒業式では、先生や在校生、保護者、関係者が見守る中、卒業証書を受け取り、大きな拍手に包まれました。生徒たちは、それぞれの思いを胸に学び舎を巣立ちました。



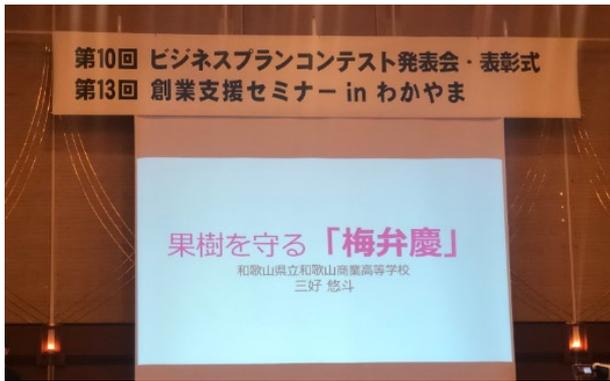
新74期生(令和7年) クラス同窓会委員

1組	下本 陸斗	吉村 心亜
2組	◎泉 昊輝	◎堺 駿登
3組	北山 碧乃	堀部 莉緒
4組	長倉 克将	安井 宗弘
5組	林 宏晴	松下 ゆら
6組	仲宗根 采海	野上 絢音
7組	中田 謙世	西林 羽悠眞

第10回ビジネスプランコンテスト 優良賞受賞

主催:創業支援セミナーinわかやま

2025年2月16日(日)に開催された「第10回ビジネスプランコンテスト最終審査発表会」(主催:創業支援セミナーinわかやま)において、本校3年4組の三好悠斗君(地域情報コース情報系)が見事優良賞を受賞しました。



三好 悠斗 君は「発表の機会は初めてでしたが、審査が進むにつれて形になっていき、それが評価されて嬉しかったです。どんな形で進めていったら良いかわからず、しんどかったときもありましたが、最終審査に残ったときに更に頑張ろうと思いました。せっかく商業高

校に入学したのだから、こうした発表の機会も楽しみながら取り組むことを心がけました。」

自らの経験を活かし、最後まで諦めずに挑戦した姿勢は、多くの生徒にとって大きな刺激となりました。



2025年度 修学旅行レポート 夢と学びが詰まった3日間

今年の修学旅行は、2月5日(水)から7日(金)までの3日間、東京と横浜を巡る充実した旅となりました！観光だけでなく、ディズニーアカデミーでの研修や、スカイツリー見学など、特別な体験が盛りだくさんでした。

1日目：東京の文化と多様性を体験！

早朝、元気いっぱいの生徒たちは和歌山駅を出発！全員無事に旅立つことができました。そして、東京駅到着。雪の心配があった和歌山とは異なり、東京は穏やかな天候。生徒たちは予定通り到着し、それぞれのコース別研修へと向かいました。

研修コース(浅草・お台場・新大久保・井の頭公園・横浜中華街)

2日目：夢の国・ディズニーで学ぶ！

ディズニーアカデミー研修

ディズニーランドでの自由時間



3日目：スカイツリーからの絶景！

東京スカイツリー見学

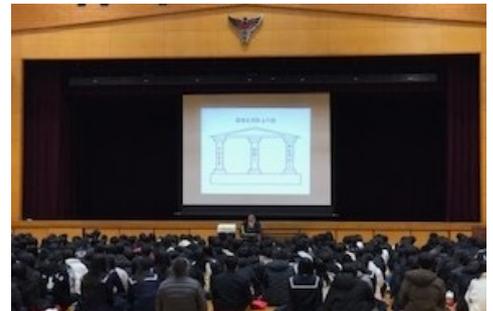
今回の修学旅行は、ただの観光ではなく、「学び」と「成長」の旅でした。ディズニーアカデミー研修やコース別研修を通じて、新たな発見や将来へのヒントを得られました。



薬物乱用防止講演会を開く

2月26日(水)の1限目、本校体育館にて「薬物乱用防止講演会」を開催しました。講師には、和歌山県福祉保健部健康局薬務課の榎本章様を招き、1・2年生を対象に講演いただきました。

講演では、薬物乱用がもたらす心や身体への影響、そしてその悪影響が本人だけでなく、家族や周囲の



人々の人生にも大きな影響を及ぼすことが具体的な事例を交えて語られました。生徒たちは真剣な表情で話に耳を傾け、薬物の危険性について改めて認識を深めました。

今回の講演は、薬物乱用を防ぐために自分たちにできることについて考える貴重な機会となりました。今回の講演を通じて、生徒一人ひとりが薬物に対する正しい知識を持ち、自分の未来を守る意識を高めることができました。

和商では、今後も生徒の健全な成長を支えるための啓発活動が続けていきます。

新31期生 還暦同窓会を開く

還暦を迎え、節目に学年同窓会を昨年7月14日「グランヴィア和歌山」で開催しました。本来ならば、一昨年に実施の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の終息がみえず、1年延期の還暦同窓会となりました。



学年同窓会も50歳と55歳に開催して、今回で3回目となりました。まずは、SNSなどを活用して実行委員を募り、実行委員会を組織して、ほぼ、毎月1回会議を実施しながら、それぞれアイデアを出しながらの準備でした。まずは、電話等で連絡を取ることからスタートし、会場の予約や当日の余興や2次会の段取り等準備を進めて行きました。



さて、当日は、小川 武 和商同窓会理事長をはじめ、恩師(4名)にご臨席を賜り、同窓生の141名が揃うこととなりました。宴会は、くじ引き大会やクラス写真などで大盛況となり、最後は全員が輪をつくり、前回作成した「みんなの歌」と前回の同窓会の映像を流しながらの大合唱、あっという間に3時間が経ち大成功で閉会となりました。



その後は、同じフロアの2次会会場へ移動し、ここでも大盛り上がりのカラオケ大会となっていました。大変好評をいただき、準備した甲斐がありました。

次回は4年後、65歳での開催となります。



寄稿 真珠 雅之

第15回、新7期同期会を開く

令和6年10月5日

平成5年1月に第1回を開催してから、今回は15回目。4年毎にしようと始まったのが、2年に一度となり、今は毎年開催するようになりました。

令和6年10月5日には、出席すると連絡が27名ありましたが、歳も歳だけに体調が悪くなる事もあるだろうし、全員出席してくれるか当日まで心配しました。結局1名無断欠席。ひょっとすると忘れていたのかな?と思ったり...

せめて、米寿を迎えるまで、元気で同期会のお世話できたらと思っております。

寄稿 橋本 昭美



お願い!

同窓会を開かれたら、ご寄稿ください。

皆さんが開催した「同窓会」の記事を掲載させてください。和商同窓会報へ、楽しい様子や写真をご寄稿ください。宜しく申し上げます。



令和6年度の進路状況

進路希望 令和7年1月20日現在

	計	
卒業予定	268	
進学	194	
就職	学校紹介	68
	縁故	3
	公務員	3
その他・未定	0	

求人(推薦依頼)数の推移 令和7年1月20日現在

		求人数	前年度比
県内	4年度	202	+7%
	5年度	187	-7%
	6年度	212	+13%
県外	4年度	31	+3%
	5年度	40	+29%
	6年度	31	-22%
合計	4年度	233	+6%
	5年度	227	-3%
	6年度	243	+7%

求人件数

令和7年1月20日現在

【県内】 118社

(昨年度同時期 113社)

	事務	営業・販売	作業	サービス他	計
本年度	80	29	69	34	212
昨年度	65	26	56	40	187

【県外】 19社

(昨年度同時期 22社)

	事務	営業・販売	作業	サービス他	計
本年度	6	5	15	5	31
昨年度	3	7	21	9	40

(人)

学校紹介による就職内定状況

令和7年1月20日現在

規模別

	計
29人以下	10
30～99人	10
100～299人	20
300～499人	5
500～999人	4
1000人以上	19
計	68

地域別

	計
和歌山県	60
大阪府	8
計	68

職種別

	計
事務	32
営業・販売	5
作業	25
サービス	6
計	68

産業別

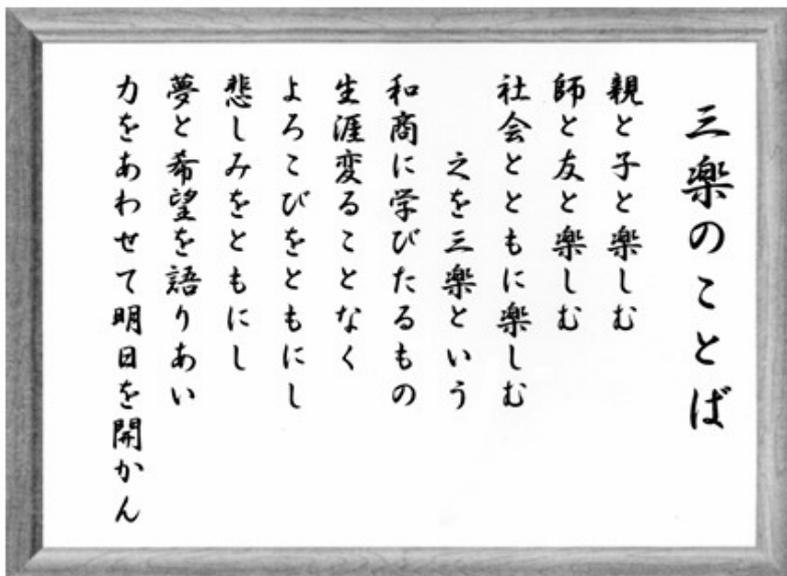
	計	
農業・林業・漁業		
鉱業		
建設業	2	
製造業	食品	3
	飲料・たばこ・飼料	
	繊維工業	
	木材・木製品	
	家具・装飾品	
	パルプ・紙・紙加工品	
	印刷・同関連業	
	化学工業	1
	石油・石炭製品	
	プラスチック製品	3
	ゴム製品	
	なめし革・同製品・毛皮	
	窯業・土石製品	1
業	鉄鋼業	5
	非鉄金属	
	金属製品	1
	はん用機械器具	
	生産用機械器具	6
	業務用機械器具	5
	電子部品・デバイス	
	電気機械器具	4
	情報通信機械器具	
	輸送用機械器具	
その他の製造業		
電気・ガス・熱供給・水道業	1	
情報通信業		
運輸・郵便業	8	
卸売・小売業	10	
金融・保険業	5	
不動産業・物品賃貸業		
学術研究・専門・技術サービス業	3	
宿泊業・飲食業	2	
生活関連サービス業		
教育・学習支援業		
医療・福祉業	2	
複合サービス事業	1	
サービス業	5	
計	68	

新74期生(令和7年)
卒業生の皆さん!

ようこそ、和商同窓会へ



同窓会は、母校 和商と卒業生を応援します。



和歌山県立和歌山商業高等学校校歌

太田英治 作詞
片山颯太郎 作曲

作詞 太田英治
作曲 片山颯太郎

ほがらかに リズミックに (♩=約104)

おもいでは一かほるかせ一か
ほるみどりのかせにのせて
こうじのーはとてりーはゆるもの
あゝぼこうひとみはうるむ
せいしゅんじゅうあつめてこゝに
わこうどわーれらの
ほごりにいきんー

- 思い出は かほる風
かほるみどりの風にのせて
こ^{こうじ}じの葉と照り映ゆるもの
あゝ母校 瞳はうるむ
青春自由あつめてこゝに
若人我等のほごりにいきん
- あこがれは たぎる黒潮
たぎるうしおのしぶきにのせて
い^{いよ}く^{くじら}鯨とさきがけゆくもの
あゝ母校 いのち高鳴る
青春自由あつめてこゝに
若人我等の理想はもえん
- よろこびは ^わ湧ける雲
わくむらさきの雲にのせて
招く商^{しょうじん}神と天^{あま}かけゆくもの
あゝ母校 世紀は^{ほほえ}微笑む
青春自由あつめてこゝに
若人我等の歴史をとめん



公益社団法人 和商同窓会

所在地 〒640-8272 和歌山市砂山南三丁目3番94号

和歌山県立和歌山商業高等学校 和商会館内

電話・FAX番号073-436-6456 E-mail uunt95705@zeus.eonet.ne.jp

URL <https://washo-dosokai.net/>

<https://www.facebook.com/washo.graduate/>

